

出没日時	出没場所	出没確認区分	出没情報及び対応状況
釧路地区			
10 月 25 日 15 時 40 分	北斗（遊歩道）	目撃	北斗の釧路市湿原展望台遊歩道のあおさぎ広場付近でヒグマ 1 頭を目撃した。市で現地を確認したが、ヒグマの痕跡は発見されなかった。遊歩道を立入禁止としたが、11 月 7 日に立入禁止を解除した。また、注意看板を設置した。
9 月 7 日 10 時 00 分	山花（釧路阿寒自転車道）	フン	山花の釧路阿寒自転車道の山花休憩所から桜田方面に約 1.5 キロメートルの地点でヒグマのフンを発見した。すでに注意看板は設置済である。
8 月 27 日 9 時 00 分	桜田（釧路阿寒自転車道）	足跡	桜田の釧路阿寒自転車道の釧路駅から 22.5 キロメートル（阿寒終点から 7 キロメートル）ポストと釧路駅から 22 キロメートル（阿寒終点から 7.5 キロメートル）ポストの間の地点でヒグマの足跡を発見した。市では現地を確認し、注意看板を設置した。また、北海道釧路建設管理部で釧路阿寒自転車道の山花休憩所から桜田休憩所付近までを通行止め、釧路市道路河川課で釧路阿寒自転車道に並行する市道の山花休憩所付近から桜田休憩所付近までを通行止めとしたが、9 月 14 日に通行止めを解除した。
8 月 11 日	湯波内林道（山林）	フン	桜田の釧路阿寒自転車道から湯波内林道に入り 700 メートルから 2 キロメートルの区間の 4 地点でヒグマのフンを発見した。フンは新しいものと古いものが混在していた。市では注意看板を設置し、近隣施設に情報提供した。
6 月 20 日	北斗（湿原）	目撃	北斗の釧路市湿原展望台サテライト展望台から釧路湿原内にヒグマらしきもの 3 頭を目撃した。湿原内のため、現地確認できず、人が立ち入れる場所から離れているため、今後の動向を経過観察する。
阿寒地区			
10 月 2 日 8 時 00 分	中阿寒 20 線（道路）	フン	中阿寒 20 線の放牧地付近の砂利道でヒグマのフンを発見した。市では、注意看板を設置し、周辺住民に注意喚起した。
9 月 21 日 11 時 00 分	阿寒湖温泉（下水終末処理場）	フン	阿寒湖温泉の下水終末処理場でヒグマのフンを発見した。施設に注意喚起した。
9 月 20 日 9 時 05 分	上舌辛 22 線（道路）	目撃	道道雄別釧路線の上舌辛 22 線付近でヒグマ 1 頭を目撃した。現地を確認したが痕跡は発見できなかった。市では、周辺住民に情報提供し、注意看板を設置した。
8 月 15 日 7 時 30 分	蘇牛 46 線（農地）	足跡	蘇牛 46 線の農地でヒグマの足跡を発見した。現地を確認し、周辺住民に情報提供、注意看板を設置した。
8 月 2 日 12 時 50 分	布伏内 22 線北（河川）	目撃	布伏内 22 線北のシュンクシタカラ川の河岸でヒグマ 1 頭を目撃した。現地を確認したが痕跡は発見できなかった。市では注意看板を設置した。

7月30日 8時30分	阿寒湖温泉(下水終末処理場)	フン	阿寒湖温泉の下水終末処理場でヒグマのフンを発見した。施設に注意喚起した。
7月23日 5時30分	飽別発電所(道路)	目撃	飽別53線の北電発電所付近の道路を横断するヒグマ1頭を目撃した。現地を確認したが、ヒグマの痕跡を発見できず、場所を特定することができなかった。
7月21日	阿寒湖温泉万代橋(山林)	目撃	阿寒湖温泉の国道連絡道路万代橋手前の山側で親グマ1頭、子グマ2頭を目撃した。市ではすでに注意看板を設置し、パトロールを実施している。
7月19日	西徹別(ゴミ処分場)	フン	西徹別の旧ゴミ処分場でヒグマのフンを発見した。市では処分場出入り業者に再度、注意喚起した。
7月17日 9時30分	西徹別(ゴミ処分場)	フン	西徹別の旧ゴミ処分場でヒグマのフンを発見した。市では処分場出入り業者に注意喚起した。
6月29日	兄大石沢林道(山林)	目撃	国有林内の兄大石沢林道でヒグマ1頭を目撃した。市ではすでに注意看板を設置している。
6月27日 17時00分頃	阿寒湖温泉(スキー場道路)	目撃	国道240号線からスキー場へ向かう道路の変電所付近でヒグマ1頭を目撃した。現地確認し、注意看板を設置、周辺施設に情報提供し、パトロールを実施する。
6月16日 22時15分頃	阿寒湖温泉の市道国道連絡道路と市道湖畔中学校道路交差点(道路)	目撃	阿寒湖温泉の市道国道連絡道路と市道湖畔中学校道路交差点付近でヒグマ1頭を目撃した。現地確認したところ、道路上にヒグマの足跡を発見した。注意看板を設置し、付近のパトロールにて周辺住民に情報提供した。
6月15日 7時00分頃	国道240号線と241号線交差点(河川)	目撃	国道240号線と241号線交差点付近の阿寒川で子グマ1頭を目撃した。現地を確認し、注意看板を設置した。
4月7日 7時00分頃	飽別原野基線(河川)	目撃	国道240号線の駐車帯から八幡重機土場間の阿寒川対岸にエゾシカの死骸を引きずるヒグマ1頭を目撃した。現地を確認したところ、食痕のあるエゾシカの死骸を発見したが、ヒグマの姿は確認できず、降雪により足跡も発見できなかった。注意看板の設置を検討する。
音別地区			
8月22日 5時40分	尺別(道路)	フン	国道38号線から道道尺別停車場線を約5キロメートル進んだ道路上でヒグマのフンを発見した。現地を確認し、地域住民への周知を行った。
8月18日 7時30分	ムリ(飼料保管庫)	農業被害	二俣からムリ方面に約2.7キロメートルの酪農家の飼料保管庫で家畜飼料が食い荒らされ、付近にヒグマの足跡を発見した。現地を確認したところ、袋を破ってホップ殻を食い荒らしており、数日前にはホップ殻の含まれたフンの目撃情報もあった。現場が人家より数十メートルの位置にあり、人身被害も危惧されることから、対策本部において協

			議の結果、問題グマと判定し対処する。地域住民に対して注意喚起した。
8月18日 5時30分	ムリ（牧草地）	目撃	二俣からムリ方面へ約3.5キロメートルの下霧里大橋手前の牧草地でヒグマ1頭を目撃した。現地を確認したがヒグマの痕跡は発見できなかった。
8月14日 15時30分	川西（牧草地）	目撃	道道を緑町から川西方面に約2キロメートル進んだ牧草地でヒグマ1頭を目撃した。翌日、現地を調査中にヒグマを確認したが、ヒグマは人の姿を見ても逃げず、しばらくして山林に立ち去った。出没地点は人家に近く、牧草地であり、農作業へ影響が出ることから、人身被害の恐れが高いため、対策本部において協議の結果、問題グマと判定し対処する。地域住民への周知と注意看板の設置を行った。
8月10日 14時00分	ムリ橋手前（道路）	フン	二俣方面からムリ地区へ進み、ムリ橋手前200メートルの地点で道路上にヒグマのフンを発見した。現場を確認し、地域住民への周知を行った。
8月3日 16時15分	道道尺別停車場線（牧草地）	目撃	牧草地でヒグマ1頭を目撃情報があった。現地にて個体を確認、6月16日以降、付近に出没している個体と同一のものと推測され、牧草地で作業中の危険も危惧されることから、即時対策本部を設置し、協議の結果、問題グマと判定し駆除した。
7月29日 13時00分	道道尺別停車場線（牧草地）	目撃	6月16日に目撃情報のあった場所から800メートル先の牧草地で若いヒグマ1頭を目撃した。現地を確認し、注意看板はすでに設置しており、経過観察を行う。
7月18日 20時00分	ムリ（農地）	目撃	二俣市街交差点をムリ地域へ5.7キロメートル進んだ農地でヒグマ1頭を目撃した。現地を確認したところ、出没地点から6月19日・7月15日に情報のあった個体と同一と考えられ、周辺を徘徊しているものと思われる。注意看板はすでに設置しており、付近住民に情報周知を行った。
7月15日 10時30分	ムリ橋手前（道路）	フン	ムリ橋手前の道路上にヒグマのフンを発見した。市では注意啓発看板を設置した。
7月4日 13時20分	道道尺別停車場線（道路）	フン	6月16日にヒグマの目撃情報があった地点から100メートル進んだ道路上にヒグマのフンを発見した。注意看板はすでに設置しており、付近住民に情報の提供と注意喚起を行った。
6月22日 16時30分頃	大井の沢線（道路）	目撃	道道本流音別停車場線から大井の沢線を約2キロメートル進んだ道路上でヒグマ1頭を目撃した。ヒグマは山林へ逃げた。市では注意看板を設置、付近住民に情報の提供を行った。
6月19日 14時30分頃	ムリ川（河原）	目撃	二俣市街交差点からムリ地域方面へ8.4キロメートルのムリ川河原でヒグマ1頭を目撃した。ヒグマは下流方面へ逃

			げた。現地を確認し、注意看板を設置、付近住民に情報の提供と注意喚起を行った。
6月16日 12時30分頃	道道尺別停車場線（牧草地）	目撃、フン	道道尺別停車場線の尺別原野地域で最北に位置する民家から1.4キロメートルの地点の牧草地でヒグマ1頭を目撃した。現地を確認したところ、500メートル離れた道路上にヒグマのフンを発見した。注意看板を設置し、付近住民に情報の提供と注意喚起を行った。